



ありません。そんな佐藤さんの著書は「佐藤可土和の超整理術」です。僕も少し影響を受けて部屋を整理したりしました。ただ、それだけでなく歯科治療にもとても共通点がある発想だなと思いました。

そもそも歯科治療は悪いところを治療していくのですが、悪いところばかり見ているとお口全体のバランスが崩れてしまい、いつまでも「もぐらたたき」をしてしまうことになることがあるのです。本質を理解し、いち早く健康な状態をつくるためには僕たちの頭の中も整理されていなければならぬのです。上下左右の噛み合わせのバランス、歯周病の進行

具合、歯の強さ、噛み癖など多くの因子から状況判断をしていきます。たしかに、歯医者には作業というイメージがあるかもしれませんが、入れ歯を作るにしろむし歯の治療にしろ単純作業などありません。ゴールをイメージしながら次の一歩を探っているのです。そう考えるとわれわれもクリエイターだなあ…などと勝手に思っています。もちろん佐藤可土和さんほど注目を浴びることはありませんが。

お知らせ

先月中旬から発売されている「新潮45」という雑誌の中で自転車紳士録というコー



ナーがあり、日本自転車振興会会長でジャーナリストの下重暁子さんと僕との対談が掲載されています。ついに歯科界から自転車界に！

実はホノルルマラソンから帰国した翌日に取材があったんですよ。少し顔がシャープな気が…。ご興味があったらお読みくださいね。

スタッフ紹介

先月より堀友紀子さんが受付を手伝ってくれています。堀さんは南インド古典舞踊をされていて本場のインドでも披露するほどの腕前。僕も昨年初めて見ましたが、とてもは肉体的にハードな踊りで驚きました。皆さんも機会あったら応援に行ってくださいね。